

工学史料キュレーションデータベースの構築

東京大学工学・情報理工学図書館では「工学史料キュレーション事業」の一環として、工学部・工学系研究科、情報理工学系研究科の学術資産となる資料や物品の調査・収集を行っています。



Fig. 1.

東京大学工学・情報理工学図書館

工学史料キュレーションデータベースとは？

2013年度の当館運営委員会において「工学史料は貴重なものであるにも拘わらず散逸の危機にある。来年度にも準備会を作り、少しでも工学史料の整理をすすめたい」との意見があり、工学史料の所在調査を進めるための工学史料キュレーション事業がスタートしました。この事業成果を、工学史料キュレーションデータベースとして公開を進めています。

キュレーションという言葉はもともと美術館や博物館、図書館の学芸員を意味する「curator/キュレーター」から来ていると言われていますが、現在では情報を選んで集めて整理すること、あるいは収集した情報を特定のテーマに沿って編集し、そこに新たな

意味や価値を付与する作業を意味するようになってきています。

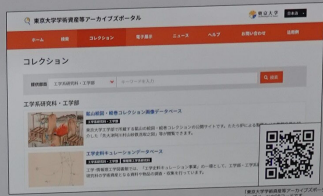
工学・情報理工学図書館では、単なるアーカイブを越えて工学史料をキュレーションすることを目指しており、その範囲は図書などの紙資料のみでなく、機器・写真・図面など幅広いものを対象にしています。工学史料の収集、整理、編集、展示などを通して、そのデータを活用しやすい形で広く公開する活動に取り組んでおり、図書館職員の新たな能力の開発や活用が実現できるものと考えています。

東京大学内での位置付けは？

東京大学では「東京大学デジタルアーカイブ構築事業」を進めており、その成果の一つとして2019年6月に「東京大学学術資産等アーカイブポータル」を公開しました。工学系研究科・工学部からは以下の二つのコレクションがここに参加しています。その一つが工学史料キュレーションデータベースです。

- ・ 鉱山絵図・絵巻コレクション画像データベース
- ・ 工学史料キュレーションデータベース

このように工学史料キュレーションデータベースは全学的なプロジェクトの一翼を担っており、他部署との連携のもと学術資産の保存や有効活用に必要な役割を担っています。

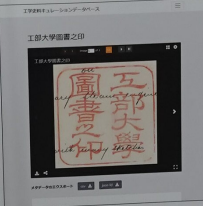


これまでにデータベースにより公開された工学史料の一部



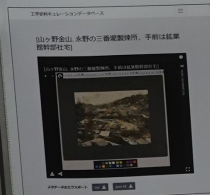
和古書

- ・ 鉱山秘書 8巻
- ・ 算法地方大成 5巻
- ・ 地方凡例録 11巻序目1巻
- ・ 校正振矩術 2巻附1巻
- ・ 校正振矩術 2巻
- ・ 金銀算録 6巻附言1巻
- ・ 山相秘録圖解
- ・ 山相秘録圖
- ・ 水蒸船脱路拾遺、船用水蒸機験考 巻之1
- ・ 水蒸船脱路 6巻(存3巻)



蔵書印・蔵書票

工学部の前身である「工学寮」「工部大学校」「帝国大学工科大学」の蔵書印・蔵書票画像を公開しています。今後も工学部各学科図書館の蔵書印や、印影が他のデータベースに未登録のものを随時追加する予定です。



旧制帝国大学採鉱及冶金学科関係史料写真

三井鉱山関係写真、学科初期の教授の肖像写真、学科の集合写真、実習先等から寄贈されたと思われる鉱山周辺の写真36件を公開しています。



旧制大学期工科大学・工学部卒業論文

これまでに、著者ご遺族の公開許諾をいただいた論文40件を掲載しています。志田林三郎(電信学科, 1879)、田中林太郎(機械工学科, 1881)、井口在厚(機械工学科, 1882)、藤秀太郎(電気工学科, 1896)、末廣三三(造船学科, 1900)、平賀直(造船学科, 1901)、佐園一(採鉱及冶金学科, 1897)、堀越二郎(航空学科, 1927)など。

最近発見された工学史料

機械工学科所蔵の蒸気機関の図面

2019年、工学科図書館の書庫から1,000点を越える船用蒸気機関と機関用蒸気機関の図面が発見され、目下、整理を進めています。蒸気機関の図面を関連図面で目にする機会には事欠きませんが、原図を目にする機会が極めて稀です。折り本にした船用蒸気機関の図面の表紙には往々として千歳、富士、龍田、和泉、吉野等の艦名が記されています。これらの図面がここにあり理由として考えられることは二つ、一つは艦載の船用機関のほうが高齢より高年齢であること、他は海軍が東京帝国大学工科大学の学生を徴発して、優秀な学生に奨学金を支給し、卒業後、任用させていたこと。右は1897年に海軍が米国ユニオン鉄工所に発注した二等過洋艦千歳のボイラー間の図面、図面中央下に監督官として高橋され、竣工3日後の1899年3月4日に図面を受領した造船小技士和田増保の署名があります。なお、和田増は1890年7月の造船学科の卒業生です。これらの図面についても、今後、工学史料キュレーションデータベースへの追加を計画しています。

